

みずほCustomer Desk Report 2021/09/29号 (As of 2021/09/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.01
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.96	1.1696	129.80	1.3701	0.7281
SYD-NY High	111.64	1.1703	130.37	1.3717	0.7311
SYD-NY Low	110.94	1.1668	129.70	1.3522	0.7226
NY 5:00 PM	111.52	1.1684	130.25	1.3536	0.7240
NY DOW	34,299.99	▲ 569.38	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	14,546.68	▲ 423.29	日本10年債	0.0700	2.00bp
S&P	4,352.63	▲ 90.48	米国2年債	0.3039	2.50bp
日経平均	30,183.96	▲ 56.10	米国5年債	1.0236	3.65bp
TOPIX	2,081.77	▲ 5.97	米国10年債	1.5453	5.55bp
シカゴ日経先物	29,585.00	▲ 520.00	独10年債	-0.2000	2.75bp
ロンドンFT	7,028.10	▲ 35.30	英10年債	0.9905	3.80bp
DAX	15,248.56	▲ 325.32	豪10年債	1.4670	6.40bp
ハンセン指数	24,500.39	291.61	USDJPY 1M Vol	5.86	0.29%
上海総合	3,602.22	19.39	USDJPY 3M Vol	5.93	0.23%
NY金	1,737.50	▲ 14.50	USDJPY 6M Vol	6.05	0.12%
WTI	75.29	▲ 0.16	USDJPY 1M 25RR	-0.09	Yen Call Over
CRB指数	228.592	0.35	EURJPY 3M Vol	6.03	0.10%
ドルインデックス	93.77	0.38	EURJPY 6M Vol	6.28	0.16%

【昨日の指標等】

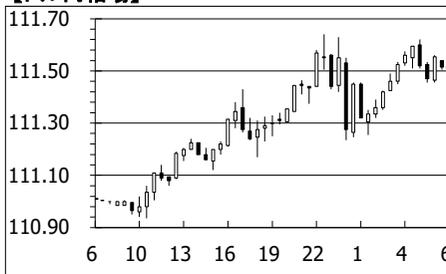
Date	Time	Event	結果	予想
9月28日	10:30	豪 小売売上高(前月比)	8月 -1.7%	-2.5%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	8月 1.2%	0.8%
	23:00	米 コンファレンスボード・消費者信頼感	9月 109.3	115

【本日の予定】

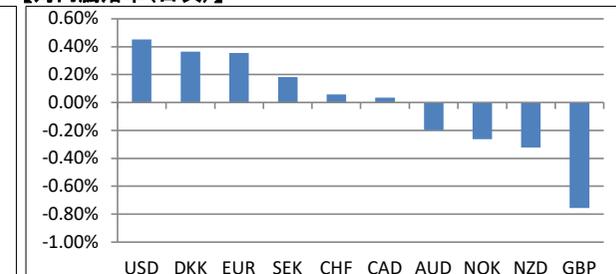
Date	Time	Event	予想	前回
9月29日	18:00	欧 消費者信頼感・確報	9月 -	-4
	18:00	欧 鉱工業信頼感指数	9月 12.6	13.7
	18:00	欧 サービス業信頼感指数	9月 16.4	16.8
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	8月 1.3%	-1.8%
9月30日	00:45	欧 黒田日銀総裁 講演	-	-
	00:45	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は110.96レベルでオープン。米金利の上昇に支えられたドル買いの流れが継続する形となり、じり高の展開。午後は111.24をつけた後一服するも、米金利が一段上昇する中で対ユーロでドル買いが進行し、ドル円は111.31レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.31でオープン。全般的なドル高ムード継続。債券売り・株売りの中で円買いもみられドル円は朝方111.17まで売られるもそこからじり高。111.44レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3701レベルでオープン。ポンドは全面安でドル買いの要因に。特段のヘッドラインは見られなかったが、英国国内でのカソリン不足、英国債売り、月末フローなどが要因として挙げられていたが判然とせず。セッション中ポンドは下げ続け1.3594まで下落し1.3597レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	米金利高、ドル高、コモディティ高で成長鈍化懸念から米株先物は軟調に推移する中、ドル買い継続に下値を切り上げ111.44レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、7/2に付けた高値111.66に迫る111.64まで上昇する。しかし先週木曜から急速に上昇していることもあり、10時から開始されたイレブン財務長官とパウエル議長の銀行委員会での証言を受けた市場の反応はほとんど見られなかったが、米9月消費者信頼感指数の低下に伴い一旦1.56%台まで上昇した米長期金利は低下、ドル円も利食い売りに111.24まで反落する。午後に入ると再び米金利が上昇する展開にドル円は111.62まで戻し、111.52レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場でドル買いが強まったことから1.1672まで下落するが、英ガソリン供給問題が深刻化する中、ポンド売りが強まりユーロポンドが上昇する動きにユーロドルは下値をサポートされ、1.1687レベルでNYオープン。朝方は上値重く推移するが一旦米金利低下を受けて1.1701まで戻す。しかしロンドンフィックスに掛けて再びユーロ売りが強まり、1.1668まで下落する。午後は方向感の無い推移が続き、1.1684レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00-111.90	1.1630-1.1730	129.80-130.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は、上昇基調が継続。FOMCでのタカ派なスタンスを経て、東京時間でも米長期金利が上昇継続。その後、海外時間で一時1.56%まで上昇する展開に、ドル円はじりじりと値を上げる展開。一時、7月高値に迫る111.64円まで上昇した後も、何度か上値トライをしつつも越えるには至らず、結局111円半ばでクローズした。本日のドル円は、7月高値の水準である111.66円を超えられるかが焦点。米債務上限問題などチキンレースが続く中、米金利は底堅く推移すると思われる、一段の金利上昇となれば、再び高値を更新する可能性も出てくる。本日は総裁選だが、どの候補となっても、基本的なスタンスは変わらないものと思われる、為替市場への影響は限定的と予想される。リスクオフ要因としては、中国恒大的デフォルト問題に対する中国政府の動向には引き続き注視したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。